

令和3年4月9日

石巻市議会議長 大森 秀一 殿

石巻市議会  
無会派 大森 秀一

## 調査報告書

調査した概要は次のとおりであります。

### 記

- 1 調査者氏名 大森 秀一
- 2 調査期間 令和3年4月5日（月） 1日間
- 3 調査地 セイホクパーク石巻フットボール場（教育委員会所管）、  
防災マリーナ（建設部所管）及びMEET門脇
- 4 目的 昨年に芝の状況が悪化したフットボール場の状況を確認するもの。  
また、5月から一部利用開始となる防災マリーナの整備状況や、3月に  
震災伝承交流施設として開設されたMEET門脇を視察するもの。

## 5 調査概要・所感・調査による石巻市への政策提言等

### 【調査概要】

#### ①セイホクパーク石巻

フットボール場及びふれあいグラウンドの芝生改善作業スケジュールを、教育委員会体育振興課より説明を受け、その状況を視察。

#### ②防災マリーナ

建設部河川港湾課より概要の説明を受け、完成されたボートの保管場（ボートヤード）、駐車場、管理棟（クラブハウス）及び作業棟（修理工場）等を視察。

#### ③MEET門脇

審査伝承のための写真展示等を視察。

### 【所感】

#### ①セイホクパーク石巻

昨年の12月から寒さに強い種子を播き施肥・目砂を散布し、種子を養生シートで覆い保温による発芽を促す作業を実施。

手取除草、ペリット除去、散水、ラグビーインゴール部においては、バーチカルを実施。

4月5日現在の状況は、ある程度の回復が見られ、遅くとも5月中旬までには、使用再開できる見込みであるとのことから、引き続き芝の良好な管理に努めていただきたい。

#### ②防災マリーナ

ボートヤード、駐車場、管理棟及び作業棟は完成しており、係留施設は完成時期に合わせて、5月から一部利用開始となる。

また、上下架施設（クレーン）は8月から利用開始予定であるとのことから、遅れが生じないよう努めていただきたい。

#### ③MEET門脇

震災伝承交流施設であり、隣接する旧門脇小学校の震災遺構や石巻南浜津波復興祈念公園の「みやぎ東日本大震災津波伝承館」が開館されれば、相乗効果により、より多くの人々の利用が期待される。

## 【市への政策提言等】

### ①セイホクパーク石巻

セイホクパーク石巻は、石巻スポーツ協会を指定管理者として管理運営を委託していたが、同協会から委託した業者が経験不足等により、芝生が不良な状態に至った。

指定管理者に管理運営を委託しているものの、芝生の状況が悪化する前に対応できるよう、教育委員会として管理運営状況を確認していく必要がある。

### ②防災マリーナ

指定管理者である(株)野村モーターズ代表取締役の野村氏も危惧しているが、マリンスポーツ需要が落ち込んでいることが予想されており、市財政の負担とならないように指定管理者の自主事業についても色々考えているようであった。

8月から全面利用開始となる当施設について、PRやイベント等の実施については、指定管理者の自主事業としているが、建設部も積極的に指導・助言していく必要がある。

### ③MEET門脇

東日本大震災の教訓等を後世に伝え継ぐために、隣接する旧門脇小学校の震災遺構や南浜津波復興祈念公園、また、旧大川小学校の震災遺構等が一体となり、修学旅行の誘致に努めていただきたい。

6 調査経費 3,100円